

災害なんかには負けない地域をつくろう！

# 北区味鋤学区 災害避難行動マップ

この災害避難行動マップは、名古屋市が公表した「南海トラフ巨大地震の被害想定」をもとに、大規模地震が発生した場合を想定して、味鋤学区のみなさんが、お住まいの地域の危険箇所などについて話し合い、作成したものです。  
この災害避難行動マップをもとに、「いざ」という時どんな行動をとればよいか日頃から考えておきましょう。

パソコンやスマートフォンでも  
防災マップを見ることができます。  
<http://www.platform.or.jp/map/sp/4/164/>



## 役に立つもの

### 地下式給水栓

地下式給水栓は、災害時に地域のみなさんが自ら操作をしていただくことで、飲料水を確保することができる災害用のじゃ口です。



### 下水道直結式仮設トイレ

マンホールに直結できる仮設トイレです。  
避難所のトイレ不足を補います。



### コンビニエンスストアなど

このステッカーの貼ってある店舗は、「災害時帰宅支援ステーション」として、公共交通機関が不通となったとき、徒歩で帰宅しようとする人たちを支援する店舗です。トイレや避難スペースの提供など災害時に可能な範囲で支援協力が得られます。

### 地域防災協力事業所

災害時に地域に対して支援協力してくれる事業所です。

### 公衆電話

NTTが設置する公衆電話は、災害時には優先的につながり、状況に応じて無料になります。ただし、国際電話は使えません。

## 指定緊急避難場所・指定避難所

指定緊急避難場所…命を守るため、災害の危機からまずは逃げるための場所  
指定避難所…自宅が被災して帰宅できない場合、一定期間、避難生活をおくるためのところ

施設名所	所在地	指定緊急避難場所				指定避難所
		洪水・内水氾濫	高潮	地震の揺れ	大規模な火事	
①味鋤小学校	楠味鋤3-126	3階以上	3階以上	グラウンド	×	○
②北中学校	中味鋤2-656	3階以上	3階以上	グラウンド	×	○
③味鋤コミュニティセンター	楠味鋤3-1311-1	×	×	×	×	○

※大規模な火事が発生した場合は、広域避難場所に避難しましょう。

## 知っておこう 道路閉塞率について

南海トラフ巨大地震の名古屋市の被害想定(あらゆる可能性を考慮した最大クラスの地震)をもとに、地震の揺れによって建物が倒壊し、道路がふさがって通れなくなる可能性を評価したもの。

※液状化を考慮して計算された建物の全壊率から、沿道の各建物高さや道路の幅員(歩いて避難する場合には、最低2mの道路幅が必要と設定)を考慮して、道路が閉塞する確率を算出。  
出典：震災に強いまちづくり方針

40~70%のエリア 70%以上のエリア

この想定はあくまで一定のデータ・条件をもとに統計的に算出されたものであり、想定にとらわれすぎないように注意しましょう。

## 自治会の一時集合場所

自分の自治会の集合場所を記入しておきましょう

## 気を付けて!!

### 1. 空き家

耐震性が低いと倒壊しやすく、無人のため火災延焼の危険あり

### 2. 古いブロック塀

大きな地震では倒壊する危険があるため近づかない

### 3. 狭い道

近くの家が倒壊した時、道がふさがれて通りにくくなる可能性あり

### 4. 電線(高圧線)

切れた電線は停電時でも感電の危険があります。絶対に近づかない。また、高圧線の落下にも注意

### 5. 瓦屋根

大きな揺れの際には危険。瓦屋根のある家屋に住んでいる人は、あわてて外に飛び出さない



## 液状化発生の可能性

- 可能性が高い
- 可能性がある
- 可能性が低い

※液状化については、発生確率や発生面積を予想することは困難であることから、可能性で表現しています。  
※液状化発生の可能性は学区内のみ着色しています。

## 凡例

集	一時集合場所	大きな災害がおこった時、地域での安否確認や情報収集、初期消火・救助活動などの指揮場所です。
🌊	指定緊急避難場所(洪水・内水氾濫)	指定緊急避難場所(高潮)
🏠	指定緊急避難場所(地震の揺れ)	指定避難所
🚻	公衆トイレ	地域防災協力事業所
☎	公衆電話	下水道直結式仮設トイレマンホール
🚰	地下式給水栓	AED(自動体外式除細動器)
🚰	井戸	消火器
---	学区境	



# 味鏡学区は震災に無縁だと思いませんか？

南海トラフ巨大地震において  
あらゆる可能性を考慮した最大クラスの震度予想では

## 震度予想

**全域で震度6強が  
予想されています。**

震度6強の地震とは？

- 固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが増える。
- 耐震性が低い木造建物は傾くものや倒れるものが増える。
- 大きな地割れが生じたり、大規模な地滑りや山全体の崩壊が発生することがある。



## 液状化想定

**広範囲で液状化の  
リスクがあります。**

(液状化のリスクは表面マップで確認)

液状化すると…

- 建物が傾いたり倒れたりするものがある。
- 地中から水や砂が噴き出すことがあり、地中の配管などが破損し、水やガスなどのライフラインが停止することがある。



# 災害に備えていますか？

避難所には**収容人数の3日分**しか備蓄がありません！

## 備品・非常持出品の準備

いざという時すぐに持ち出せるよう、非常持出品を準備しておきましょう！

【備蓄品の例】 災害に備えて用意しておきたいもの

7日分の備蓄の内  
3日分は非常持出にしましょう

**命をつなぐために  
用意しておきたいもの**

- 保存がきく食品 (自分が食べやすいもの)
- 常備薬(持病の薬を含む)
- 飲料水(ペットボトル)  
1人1日3リットルが目安です。また、水分の多い食品(ゼリーなど)と組み合わせることで量を減らすことができます。

### 生活用品

- 携帯トイレ
- ゴミ袋
- 新聞紙
- ティッシュ
- 手動式 電話充電器

### 医療用品

- 三角きん
- 包帯・ガーゼ
- 消毒液
- ウェットティッシュ

### 照明等

- 懐中電灯(電池含む)
- マッチ・ライター

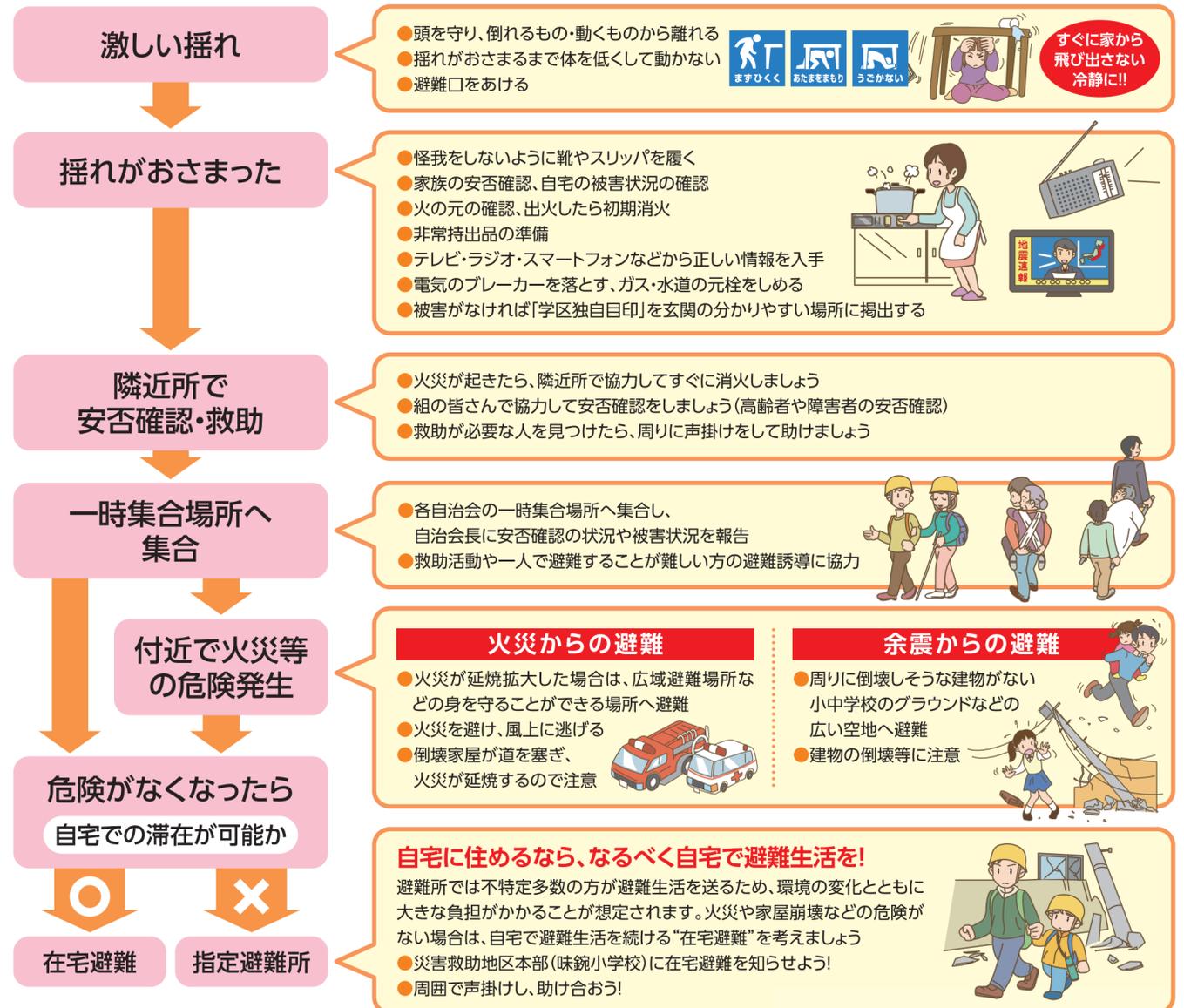
### 寝具等

- 毛布
- 寝袋

### 防災用品

- 携帯ラジオ
- ヘルメット
- 防災ずきん
- 軍手
- マスク

# 地震発生! 味鏡学区災害時の対応ルール



# 一人では逃げられない方への対応

過去の災害では、周囲からの「声かけ」と「避難の手伝い」が、下記のような高齢者や障害のある方などの避難行動を早めました。**日ごろから地域でお互いに顔の見える関係を構築し、地域みんなでいち早く避難行動がとれるよう協力しましょう。**

## 情報の入手や判断が難しい方

**例えばこんな方**  
目が見えない方、耳の聞こえない方、認知症の方、知的障害のある方、日本語が苦手な外国人、ひとり暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯など

### 対応方法



## 移動が難しい方

**例えばこんな方**  
普段、杖・押し車・車椅子などを使っている人、寝たきりの人、けが人、病人、妊婦さんなど

### 対応方法



# 住民からのメッセージ

- 学区の訓練と一緒に参加しましょう
- 日頃からのつながりを大切にしましょう
- 断水に備えてトイレ対策もしておきましょう